

中泊119

平成17年12月号

火事/救急/救助は
119番
病院照会
57-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

救助救出訓練

10月24日と25日の2日間、中

里消防署前で車両事故を想定した救助救出訓練を実施しました。

事故現場では、判断を誤れば車両に閉じ込められた人の生命にかかわる事になります。迅速かつ安全が要求されるだけに、隊員達は皆真剣に訓練に取り組んでいました。



【救助救出訓練の様子】

かわいい幼稚園児 職場慰問

中里幼稚園のかわいい園児達が、中里消防署に慰問に来ました。今年も綺麗なお花と、お餅手作りとかレンダーを持って来てくれました。楽器演奏のプレゼントもありとても上手でした。



【かわいい園児達】

外国人研修生が 実務研修

11月10日、青森モードの中国

人研修生が中里消防署に実務研修にやってきました。

研修生は、防火衣を着てみました。消防車両の見学、消火訓練を体験し、真剣に取り組んでいました。



【消火訓練の説明】

皆さんの住宅にも住宅用火災警報器の設置を!

近年、建物火災による犠牲者が急増している中、火災による犠牲者を出さないため、消防法

の一部が改正されました。これに基づき五所川原地区消防事務組合火災予防条例により、皆さんの住宅(戸建・併用・共同住宅等)に住宅用火災(火災)警報器等を設置し、維持していただくことになりました。

アパート・マンション等で消

風邪とインフルエンザの違いは??

一般的に風邪とインフルエンザを混同している人が多いと思われま。そこでこの2つについてお知らせします。

まず、症状としては、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、せき、発熱とこゝまでは同様で、これに対して、インフルエンザは38度以上の高熱、頭痛、筋肉痛、関節

防法により自動火災報知設備が設置されている住宅の部分は除く。

◎経過措置

・新築住宅は、平成18年6月1日の着工から設置が必要。

・既存住宅は、平成20年5月31日までに設置が必要。

◎設置しなければならぬ場所

及び適応する火災警報器

・寝室(光電式火災警報器)

・階段(光電式火災警報器)

・一の階に7㎡(4畳半)以上の部屋が5以上ある場合の廊下(光電式及びイオン化式火災警報機)

◎設置義務はないが設置した方がよい場所

・台所(定温式火災警報器)

・居間(光電式火災警報器)

痛などの全身の症状が強く、さらに、気管支炎や肺炎、小児では中耳炎や熱性痙攣などを併発し、重症化する恐れがあります。

また、高齢者や呼吸器、心臓病などの慢性の病気を持つ人も重症化することが多いので、十分注意が必要です。

【インフルエンザにかかったら】

安静に休養を取る!

水分を十分に補給する!

単なる風邪だと思わないで早

・その他火気使用場所等(定温式または光電式火災警報器) 光電式及びイオン化式は煙を感知し、定温式は一定以上の温度になるとブザー等によりお知らせするものです。一般的には円筒状のものですが、角型のものもあります。

【注意】住宅用火災警報器は、防災機器取扱店等で取り扱っていますが外国製のイオン化式火災警報機は廃棄等の問題が生じることがありますのでご注意ください。購入の際は、日本消防検定協会の鑑定マークの有無を確認しましょう。

法律等の改正に便乗し、不適切な訪問販売等が予想されますので十分気をつけましょう。

※詳しくは中里消防署まで。

めに病院に行き、治療する! 《予防対策》

医療機関でワクチン接種を受ける。

空気が乾燥すると体の防御機能が低下するので、外出時はマスクを利用し、帰宅後はうがい、手洗いを。日頃からバランスのよい食事をとるようにする。部屋も乾燥しないよう加湿器などを利用する。

消防職員募集について

五所川原地区消防事務組合消防職員を次により募集します。

1. 職種、試験区分及び採用予定人員並びに勤務場所

- (1) 職 種 消防職
- (2) 試験区分 初 級 (高等学校卒業程度)
- (3) 採用予定人員 若干名
- (4) 勤務場所 五所川原地区消防事務組合 (中里消防署・小泊消防署)

2. 受験資格

- (1) 救急救命士の資格を有する人で、昭和54年4月2日以降に生まれた人。
- (2) 中泊町に住所を有する人、又は現に住所を有していなくても採用後に中泊町に居住できる人。
- (3) 身長、体重、胸囲、視力等が募集要項に掲げる要件を満たしている人。
- (4) 普通自動車運転免許を取得している人で、採用後大型自動車運転免許取得可能な人。

なお、次のいずれかに該当する人は受験できません。

日本国籍を有しない人。

地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人。

3. 提出書類

次の書類を中里消防署二階庶務係へ提出すること。(郵送不可)

- (1) 受験願書
中里消防署、小泊消防署にあります。
なお、受付時に上半身脱帽の写真1枚(縦4cm×横3cm)が必要です。
- (2) 履歴書
本人自筆のもので、上半身脱帽の写真1枚(縦4cm×横3cm)を貼付すること。
- (3) 健康診断書
原則として公立金木病院医師の診断によるもの。ただし、公立金木病院で診断を受けられない場合は、公的医療機関で発行したもの。(診断項目については、募集要項を参照)
- (4) 最終学校長の卒業証明書(在学中の人は、卒業見込み)及び成績証明書。
- (5) 救急救命士免許証又は救急救命士試験の合格証明書の写し。
- (6) 国等が実施する各種資格取得試験に合格した人は、その証明書の写し。

4. 受付期間

平成17年12月12日(月)から平成17年12月26日(月)まで。(期間厳守、郵送不可)

(注) 受付時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで。

(土曜日、日曜日及び祝日は受付しません)

5. 試験日及び場所

日 時 平成18年1月15日(日)

場 所 中里消防署二階

6. 合格発表

平成18年2月中旬予定

7. 採用時期

平成18年4月1日

8. その他

詳細については、中里消防署、小泊消防署にある募集要項を参照してください。

9. 問い合わせ先

中里消防署二階 庶務係

中泊町大字中里字宝森1の2

TEL (代表) 0173 - 57 - 2370